

# **CHRONECT<sup>™</sup> Workstation PFAS**

Science that benefits people



www.trajanscimed.com

# CHRONECT<sup>™</sup> Workstation PFAS

An economical, flexible, efficient lab automation system [US EPA1633] Soil

> CHRONECT は特定のワークフローに合わせてモジュールを組み込んだソシュ ーションシステムです。CHRONECT Workstation PFASは、全自動の効率化した サンプル前処理プロセスによって、土壌中PFASの検出下限を大幅に改善しまし た。固液抽出、分散固相抽出、オンラインSPEとLC-MS/MS分析を一体化し、US EPA 1633メソッドに準拠した水及び固体サンプル分析を可能にしました。

> また、CHRONECT Workstation PFASは次のようなコストや生産性に関わるメリ ットも持ち合わせています。

- ・ 使用溶媒の削減と分析時間を短縮
- ・質の高い分析結果、高い満足度の提供
- ・
   ・
   既設LC-MS/MSへの接続

#### **CHRONECT**の特長

#### Savings

- 使用溶媒を80%削減†
- サンプルの前処理自動化で生産性の向上+
- 繰り返し使用可能なSPEカートリッジ
- 12ヶ月以内の投資費用回収 \* \*
- †手動でのSPE操作との比較
- \*\* 最大サンプルスループットでの試算

#### Performance

- サンプル前処理からインジェクションまで全自動
- ピークフォーカシング機能によるピーク分離の向上
- ・ MSインターフェイス汚染低減(メンテナンス回数減)
- ・ 非開放系システムのためクロスコンタミネーションの低減

#### Flexible

・ CHRONOS ソフトウェアによりワークフローメソッドの修正・変更が容易 ツールやモジュールは必要に応じてカスタマイズが可能

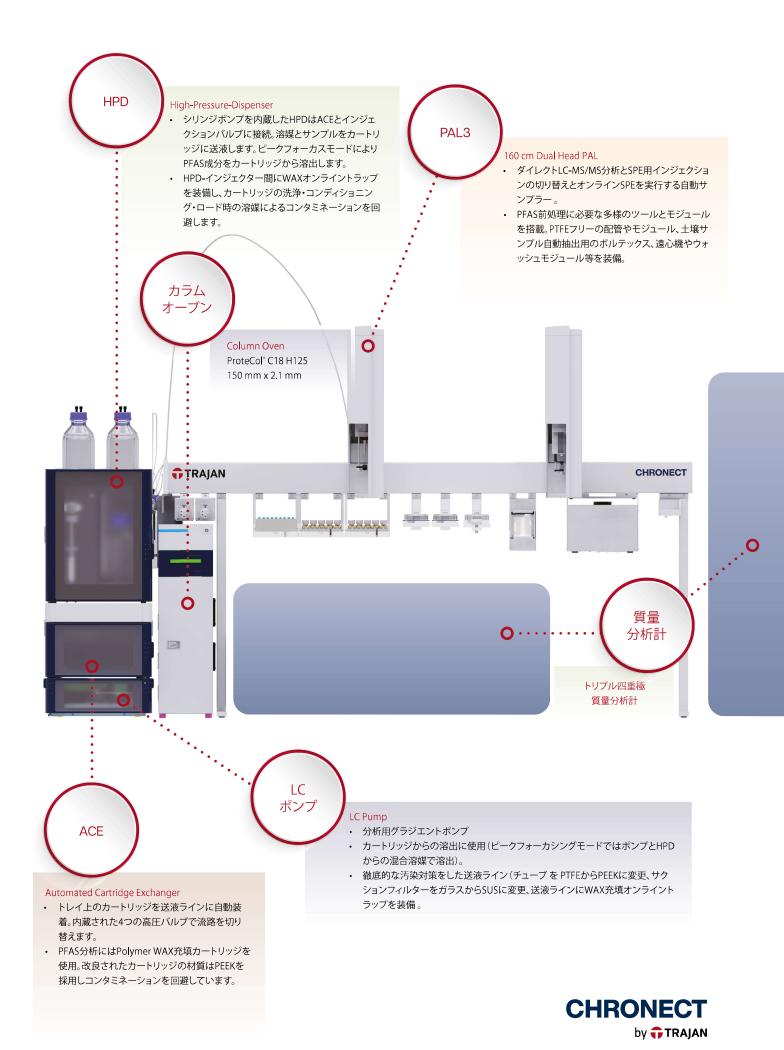
#### Compatible

システムに依存しないCHRONOS ソフトウェアは LC-MS/MSやLIMS の機種を選ばないオペレーションが可能

#### Throughput

- ・ RFIDタグ付きSPEカートリッジは、使用履歴をトラッキング
- 濃縮・前処理工程を最適化し、LC-MS/MSのアイドリング 時間の最小化。これによりLC分析時間とマッチング





#### 

# System operation steps

## First: Weighing

20mLバイアルに土壌サンプル2g採取し秤量(手動)

### Second: Automation extraction

#### INTERNAL STANDARD ADDITION

土壌に1mLの超純水を加えて土壌マトリックスを湿らせた後、サンプルを懸濁させて抽出内部 標準液(ElS溶液)を懸濁液に添加。

#### EXTRACTION I

0.3% 水酸化アンモニウム/メタノール溶液4mLをサンブルに添加し、ボルテックスミキサーで30 分抽出。遠心分離機で上澄み液を分離して、この上澄み液を20mL バイアルに移す。

# EXTRACTION 2

0.3% 水酸化アンモニウム/メタノール溶液6mLをサンプルに添加し、ボルテックスミキサーで30 分抽出。遠心分離機で上澄み液を分離して、この上澄み液を最初の上澄み液に加える。

#### EXTRACTION 3

0.3% 水酸化アンモニウム/メタノール溶液2mLをサンプルに添加し、ボルテックスミキサーで1 分抽出。遠心分離機で上澄み液を分離して、先の上澄み液に加える。

#### CLERNUP

上澄み液の6mLをdSPE用カーポン入りのバイアルに移して5分間ボルテックスミキサーにて抽出。遠心分離し、10%ギ酸水溶液で中和。

#### FILTRATION

抽出液を0.2μm PESフィルターでろ過。ろ液の800μLを1.5mL バイアルに移して、これに800μL の超純水を添加。オンラインSPE用検液とする。

# Third: Online SPE

	ここの日本 この日本 この日本 この日本 この日本 この日本 この日本 この日
8	LORD サンプルはPALインジェクションバルブのループに採取され、サンプルロード時にHPDから超純 水によりカートリッジに送液。
	ELUTION 流路とカートリッジを0.1Mギ酸:超純水(1:1)で洗浄し、固相カートリッジを右クランプ(溶出ライ ン)に運んで溶出。カートリッジは、2%水酸化アンモニウム/メタノールで溶出され、分析カラム 流路に送液。
	<b>RDDITION OF INTERNAL STANDARD</b> サンブルが分析カラムへ (LC流路)に溶出されると同時に、非抽出内部標準液 (NIS溶液)をカラ ム流路に添加。
	ANAL YSIS COMMENCES サンプルをLCに注入しグラジエント分析開始。LC-MS/MS分析により分離・定量



10 mm

CHRONECT by TRAJAN

SPEカートリッジ

# Return on investment

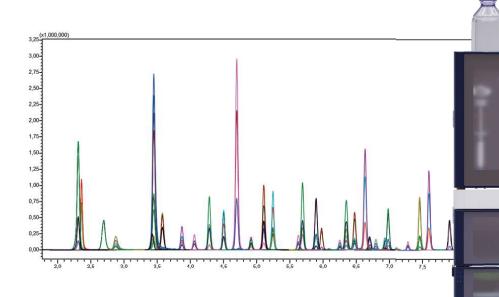
CHRONECT Workstation PFASは、自動化サンプ ル前処理システムで、従来のマニュアルでのSPE 前処理と比べて、溶媒使用量を低減するだけでな く、前処理時間を大幅短縮し、コストの削減に貢献 します。

CHRONECT Workstation PFASをコントロールす るCHRONOSソフトウェアはLC-MS/MS制御ソフト ウェアと連動してシームレスな使用が可能です。メ ソッド内の各タスクをタイムマネージメントするメ カニズムは、連動するクロマトグラフィーシステム を選ばず、自動前処理、オーバーラップ分析、デー タ取得を正確に実行します。

分析メソッドには、ピークフォーカシングモードを 使用することですべてのピークをよりシャープに 溶出できます。PFAS分析に最適な濃縮と保持に 耐えうる独自の捕集剤を選定し、土壌抽出のワー クフローにて高い再現性が得られています。

Trajanは消耗品においても厳格な検査を実施 し、PFAS分析での潜在的なコンタミネーションの 回避の対策をしています。Trajan 認証の消耗品は、 分析システムにおいて信頼性のある、低バックグラ ウンド製品を安定供給します。

CHRONECT Workstation PFASは、オンラインSPE と試料抽出機能を備えた全自動システムです。この 有効性はシステム全体を最適化し、コスト削減と時 間の効率化をもたらします。

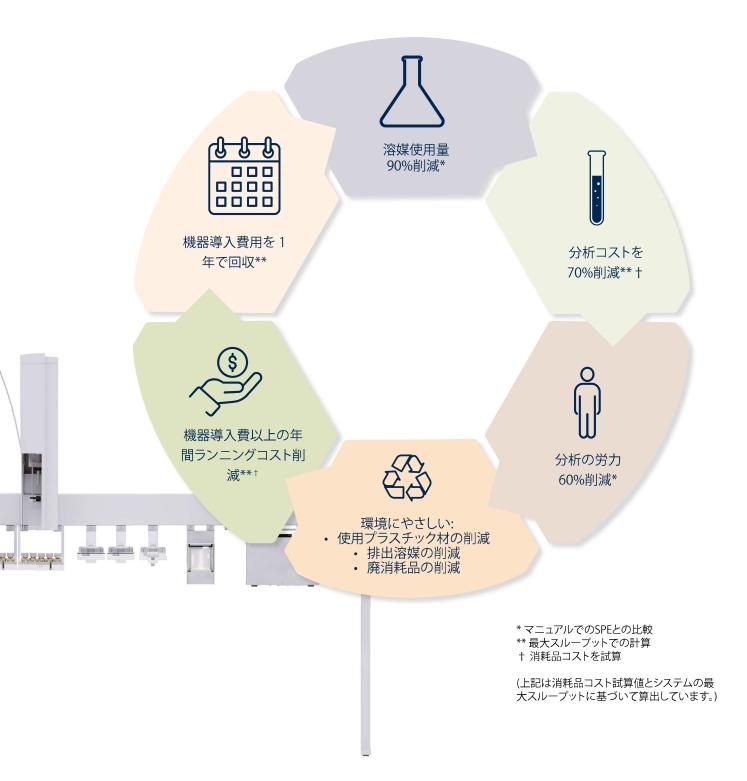


TRAJAN





## CHRONECTシステムによる投資効果(ROI)は、サンプルスループットの大幅 な改善により、1年(12ヶ月)以内で100%の投資回収が実現します







## **CHRONECT Workstation PFAS**

CHRONECT Workstation PFASは、LC-MS/MS に接続する全自動 オンラインSPEシステムです。これにより、マトリックスを除去した PFASの大量注入が可能になります。 CHRONECT Workstation PFASは、従来の方法と比較して、より少な い溶媒使用量で迅速に優れた分析結果を提供します。

詳細は www.trajanscimed.com もしくはトレイジャン サイエンティフィックジャパンにお問い合わせ下さい



Trajan Scientific and Medical トレイジャンサイエンティフィックジャパン株式会社 231-0011 神奈川県横浜市中区太田町6-85 RK CUBE 3F Tel: +81(0) 45 222 2885 | Fax: +81 (0) 45 222 2887 Japan@trajanscimed.com

Science that benefits people

Trajan Scientific and Medical develops products and services that can enable critical improvement in the analytical workflow. We aim to have positive impact on human well-being with the delivery of precision products that protect sample integrity and minimize result variation. www.trajanscimed.com

CHRONECT and CHRONOS are trademarks owned by Trajan Scientific Australia Pty Ltd. ProteCol® is register trademark owned by Trajan Scientific Australia Pty Ltd.